

中国地方初・エレベーター付きリムジンバスの体験も！

令和6年6月21日

広島空港で地元小学生がバリアフリーを学ぶ

中国運輸局では、共生社会実現のため、学生や社会人を対象としたバリアフリー教室を開催し、「障害の社会モデル」※1、「心のバリアフリー」※2の啓発活動に取り組んでいます。

このたび、広島空港での車椅子体験や中国地方初のエレベーター付きリムジンバスの体験などを通して、日常生活における障壁について理解してもらい、障壁を取り除くために子供たち自身に何ができるか考えるきっかけとすることを目的に、三原市立本郷西小学校4年生の皆様を対象にバリアフリー教室を開催します。

1. 日 時：令和6年6月28日(金) 13:20～15:00
2. 場 所：広島空港旅客ターミナルビル2階（広島県三原市本郷町善入寺64-31）
3. 参加者：三原市立本郷西小学校4年生 31名
4. 内 容：(1) 講師による講話 (2) 車椅子体験 (3) バリアフリークイズ
(4) バリアフリートイレ見学 (5) 空港見学 (6) エレベーター付きリムジンバス体験



車椅子体験



バリアフリークイズ



エレベーター付きリムジンバス

(注)使用車両は変更になる場合があります

※写真はイメージです

5. 主 催：中国運輸局
協 力：三原市本郷西小学校、社会福祉法人三原市社会福祉協議会、
社会福祉法人広島市社会福祉協議会、広島国際空港株式会社、広島電鉄株式会社、
大阪航空局広島空港事務所

6. 現地取材時のお願い

- (1) 現地取材を希望される場合は、**6月27日(木)16:00**までに下記の当局問合せ先に御連絡いただくか、別添の報道関係者等登録用紙に必要事項を記載のうえ、メールにて御提出ください。
- (2) 取材時は報道腕章を着用ください。
- (3) 取材にあたっては、広島空港への個別申込みは不要ですが、取材・撮影に係る注意事項をあらかじめ御確認ください。<https://www.hij.airport.jp/media/interview.html>
- (4) 車で来場される際は、広島空港の駐車場(有料)を御利用ください。

※1 障害の社会モデル…障害は個人の心身機能の障害と社会的障壁の相互作用によって創り出されているものであり、社会的障壁を取り除くのは社会の責務である、とする考え方。

※2 心のバリアフリー…様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。バリアフリー教室は令和2年のバリアフリー法改正に伴い「教育啓発特定事業」に位置付けられ、取組を強化しています。

〈お問合せ先〉

中国運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課 担当：櫻井(さくらい)・向原(むこうばら)

TEL：082-228-3499[直通] e-mail：cgt-sho-gyo@ki.mlit.go.jp

広島空港バリアフリー教室

報道関係者等登録用紙

所 属 _____

氏 名 _____

連絡先 TEL : _____ MAIL : _____

以下にチェックをお願いします。

ビデオ撮影の希望 : あり なし

カメラ撮影の希望 : あり なし

《当日の受付について》

1 3時から広島空港2階陶板壁画前で受け付けます。

最寄りのスタッフにお声がけください。

